

区政Now！（令和3年6月号）

「区政は区民を幸せにするシステムである」・・・西川太一郎

発行：荒川区

しめこめ



新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、緊急事態宣言が6月20日まで延長されました。

区においては、引き続き、感染拡大防止、円滑なワクチン接種、事業者支援等に全庁一丸となって取り組んでまいります。

区民の皆様には、ご理解、ご協力をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症の自宅療養者への新たな医療支援事業を開始しました

新型コロナウイルス感染症にり患されても、やむを得ず自宅療養をする方や、入院調整が整うまでの間自宅で待機されている方々に、夜間や休日でも安心して療養していただけるよう、新たな医療支援事業を実施しています。

これまで自宅療養者の方々に対し、区では、パルスオキシメーター（動脈血の酸素飽和度と脈拍数を測定する機器）の貸与や食料品の支給を行ってきました。

しかし、自宅での療養が長くなると、体調の急変や処方薬が不足するといった状況が発生する可能性があります。そのため、自宅療養者の方々を対象に、特に医療機関の休診が多い夜間・休日において、電話による健康相談を受け、必要に応じて医師による往診・処方等が受けられる体制を確保しました。

今後も感染防止を第一に考えながら、り患してしまった場合も安心して療養できるよう、体制強化を進めてまいります。

高齢者施設等へのPCR検査補助事業を実施します

区では、新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を踏まえ、区内の高齢者サービス及び障害福祉サービス各事業所が独自に実施するPCR検査等の受検に要する費用を補助する事業を新たに実施します。

補助対象検査

検体採取日が令和3年4月1日（木曜）以降で、令和3年6月30日（水曜）までに検査が完了したもの

補助額

PCR検査：20,000円、抗原定量・定性検査：7,500円

PCR検査等1人ごとに実際に支出した額と上記に定める金額を比較して、いずれか少ない方の額を補助します。

上記に定める金額の範囲内であれば複数回の検査も可能です。

検査費用・検体採取料・検体輸送代・結果判断料が対象です。

積極的に本事業を活用していただくことで、施設利用者の方々が安心して必要なサービスを受けられるよう支援してまいります。

主な事業

宅配ボックスの設置費助成を行います(23区初)

インターネットショッピングの普及等により、宅配便の利用が増えていますが、配達時に不在の家庭も多く、再配達のため、ドライバーが何度も訪問することとなり、CO2の排出量が増加する原因となっています。

区では、こうした状況を踏まえ、地球温暖化対策等の一環として、再配達に伴うCO2の削減を推進するために、宅配ボックスの設置費用を助成します。また、宅配ボックスを設置し、対面受取を避けることで、新型コロナウイルス感染症の拡大防止にも効果を発揮します。

助成内容	設置費の2分の1(上限額:区内事業者施工5万円、区外事業者施工3万円)
対象者	荒川区内に住所を有する個人、事業者、管理組合
要件	一般財団法人ベターリビングが定める「BLマーク証紙」が表示された製品
その他	1申請者につき1申請まで、かつ1建物につき1申請までが原則 購入・施工は助成金の交付決定後

「災害時等における無人航空機を活用した支援業務に関する協定」を締結しました

現在、無人航空機(以下「ドローン」という。)は、空撮や社会インフラの点検等、幅広い業種で利用されるとともに、災害時には、救難・救助や被災状況等の情報収集活動において、人の立入りが困難な場所等、災害現場の最前線で活躍しています。

荒川区は、区内の約6割が木造住宅密集地域であり、大規模地震発生時には家屋の倒壊や延焼火災の危険性が高く、大規模水害発生時には区内の約9割が浸水する想定(国が公表した荒川上流部で堤防が複数箇所決壊した場合の浸水想定)であるため、大規模災害発生時には区内の被災状況を迅速かつ効率的に情報収集することが困難となることが想定されます。

そこで、区の災害時における情報収集体制を強化するため、ドローンの空撮・調査やパイロット養成事業を展開し、総務省消防庁等と災害時の情報収集活動に関する協定締結の実績を有する「株式会社スペースワン」と協定を締結しました。区では、区内6か所に設置した高所カメラや災害時に通信機器として利用するMCA無線の配備などによる災害時の情報収集体制を整備していますが、本協定の締結により、ドローンを活用し、情報収集体制を一層強化してまいります。

「オーダーメイドBOOKフェア」の展示を開催しています(5/21日(金曜)~6/16日(水曜))

区では、子どもを中心に家族で同じ本を読み、感想を話し合うことにより、読書を通じた家族のコミュニケーションを深める「家読(うちどく)」の普及・啓発を進めています。

こうした取り組みの一環として、ゆいの森あらかわでは、子ども読書の日記念イベントとして、ご家庭で絵本を楽しんでいただくため、4月11日から4月29日まで図書館司書がお子様ぴったりの絵本のセットをオーダーメイドして貸し出す「司書からあなたへ オーダーメイドBOOKフェア」を実施しました。

また、この度、フェアをご利用いただいたご家族から、ゆいの森あらかわに届けられた、絵本を読んだ子どもの描いた絵や家族のコメントのほか、オーダーメイドで貸し出された絵本を紹介する展示を、1階えほん館で開催しています。

ゆいの森あらかわをご利用の際は、是非お立ち寄り下さい。